

全日本ピアノ指導者協会 30回王子賞受賞者演奏会



全日本ピアノ指導者協会（ピティナ、羽田孜会長）の第三十回ピティナ・コンペティション王子賞受賞披露演奏会が、二月十一日午後二時から銀座・王子ホールを満員にして開催された。

王子賞とは、コンペティションに協賛する王子製紙がG級と特級の出場者三百三十八名の中から四名に授与する賞。同協会の福田成康専務理事がプログラムの挨拶文に記したように「自分が何かに挑戦する、参加するためのピアノ」から「聴く人に喜びをもたらすピアノ」へと、演奏家としてのスタートを意味するステージであっ

た。

演奏順に水谷桃子さん（G級銀賞）はリスト「パガニーニによる大練習曲」を力強く、鈴木美祐さん（G級金賞）はフランク「前奏曲、コラールとフーガ」を優美に。休憩の後、恩田佳奈さん（特級銀

賞）はD・スカルラッティ「ソナタト短調」他を淡々と、そして特級グランプリの前山仁美さん（写真）はハイドン「アンダンテと変奏曲へ短調」、ラフマニノフ「楽興の時」を情感豊かに弾いてそれぞれの初舞台を飾った。（桜井）